

# 主日礼拝

2020 年 9 月 13 日  
午前 10 時 30 分

前奏 「苦難の日の後に」  
(S.カルクエラート)

参集 (報告・紹介・予定)

## 招詞

「まことの礼拝をする者たちが、霊と真理をもって父を礼拝する時が来る。今がその時である。」  
(ヨハネ4:23)

## 公頌 26「グロリア」



グロリア グロリア グロリア ちちとみ子に  
グロリア グロリア グロリア せいなる 霊に

## リタニー『平和があるように』

司式者：イエスさまは おっしゃいます。  
一 同：「平和があるように！」  
会衆：話す言葉、住んでいる場所はちがっても  
一 同：みんな神さまに愛されて生きている。  
司式者：イエスさまは おっしゃいます。  
一 同：「平和があるように！」  
会衆：イエスさまは必ず よいものをくださり、  
一 同：わたしたちの世界は よいものでいっぱいになります。  
司式者：イエスさまは おっしゃいます。  
一 同：「平和があるように！」  
わたしたちに、そして神さまと一緒に  
生きる人々に。 アーメン

## 祈禱

献金 献金箱が受付に置いてありますので、  
礼拝前にお献げください。

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、  
ねがわくは み名をあげさせたまえ。  
み国を来させたたまえ。  
みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を、今日も与えたたまえ。  
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、  
我らの罪をもゆるしたたまえ。  
我らをこころみにあわせず、  
悪より救い出されたまえ。  
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの  
なればなり。  
アーメン。

## 聖書 ヨハネによる福音書 8:37~47

新約 (新共同訳) P182~P183

あなたたちがアブラハムの子孫だということは、分かっている。だが、あなたたちはわたしを殺そうとしている。わたしの言葉を受け入れないからである。わたしは父のもとで見たことを話している。ところが、あなたたちは父から聞いたことを行っている。」  
彼らが答えて、「わたしたちの父はアブラハムです」と言うと、イエスは言われた。「アブラハムの子なら、アブラハムと同じ業をするはずだ。ところが、今、あなたたちは、神から聞いた真理をあなたたちに語っているこのわたしを、殺そうとしている。アブラハムはそんなことはしなかった。あなたたちは、自分の父と同じ業をしている。」そこで彼らが、「わたしたちは姦淫によって生まれたのではありません。わたしたちにはただひとりの父がいます。それは神です」と言うと、イエスは言われた。「神があなたたちの父であれば、あなたたちはわたしを愛するはずである。なぜなら、わたしは神のもとから来て、ここにいるからだ。わたしは自分勝手に来たのではなく、神がわたしをお遣わしになったのである。わたしの言っていることが、なぜ分からないのか。それは、わたしの言葉を聞くことができないからだ。あなたたちは、悪魔である父から出た者であって、その父の欲望を満たしたいと思っている。悪魔は最初から人殺しであって、真理をよりどころとしていない。彼の内には真理がないからだ。悪魔が偽りを言うときは、その本性から言っている。自分が偽り者であり、その父だからである。しかし、わたしが真理を語るから、あなたたちはわたしを信じない。あなたたちのうち、いったいだれが、わたしに罪があると責めることができるのか。わたしは真理を語っているのに、なぜわたしを信じないのか。神に属する者は神の言葉を聞く。あなたたちが聞かないのは神に属していないからである。」

## 賛美 58 「み言葉をください」

詞：今駒泰成, 1926-

MIKOTOBA  
曲：小山章三, 1930-

1 みことばを ください、ふりそそぐ あめ  
2 みことばを ください、ふくかぜの よう  
3 みことばを ください、くさにおく つゆ

の ように、めぐみの 主よ。  
に つよく、すくい の 主よ。  
の ように、いのちの 主よ。

うえとかわきに あえぎくる しみ、  
からみつくつみ ねこそぎ され、  
ひととひとの ころかよわ ず、

やみじさすらう いのちのため に。  
いのちあらたに めばえるため に。  
みだれあらそう せかいのため に。

## 説教 「神に属する生き方」

## 賛美 520 「真実に清く生きたい」

I would be true  
詞：Howard A. Walter, 1883-1918

PEEK  
曲：Joseph Y. Peck, 1843-1911

1 しんじつに きよく生きた い、せいじつ  
2 まことの ともとなりた い、ともな  
3 けんきよに すすみゆきた い、よわさ

な とものため に。 おそれず つ  
き ひとのとも と、 あたえて む  
を じかくしつ つ。 ゆく手は な

よくありたい、なすべき わざのため  
くいもとめぬ まことの あいのひと  
おとおくても ころを たかくあげ

に。 なすべき わざのため に。  
と。 まことの あいのひとと。  
よう。 ころを たかくあげよう。

## 派遣

司式者 主は言われます。  
「わたしは誰を遣わすべきか。」  
会衆 わたしがここにいます。  
わたしを遣わして下さい。

## 祝祷

## アーメン

アーメン アーメンアーメン

後奏 「神は翼を広げあなたをかばって下さる」  
(R.ウェブスター)

司式 光成 由樹  
説教 向井 希夫牧師  
奏楽 玉理 照子